

News Release

SUNSTAR

FUJITSU

2017年12月25日
サンスターグループ
富士通株式会社

サンスターと富士通、
IoTスマートハブラシと歯科医院向けクラウドサービスを連携させた
先進予防歯科サービスを販売開始
～積極的な予防歯科から始まる健康寿命の延伸を目指して～

サンスターグループ オーラルケアカンパニー(以下 サンスター)と富士通株式会社(以下 富士通)は、IoTスマートハブラシ「G・U・M PLAY(ガム・プレイ)」と、富士通の歯科医院向けクラウドサービスを連携させた先進予防歯科サービスを、2017年12月25日より販売、2018年1月31日より提供を開始いたします。

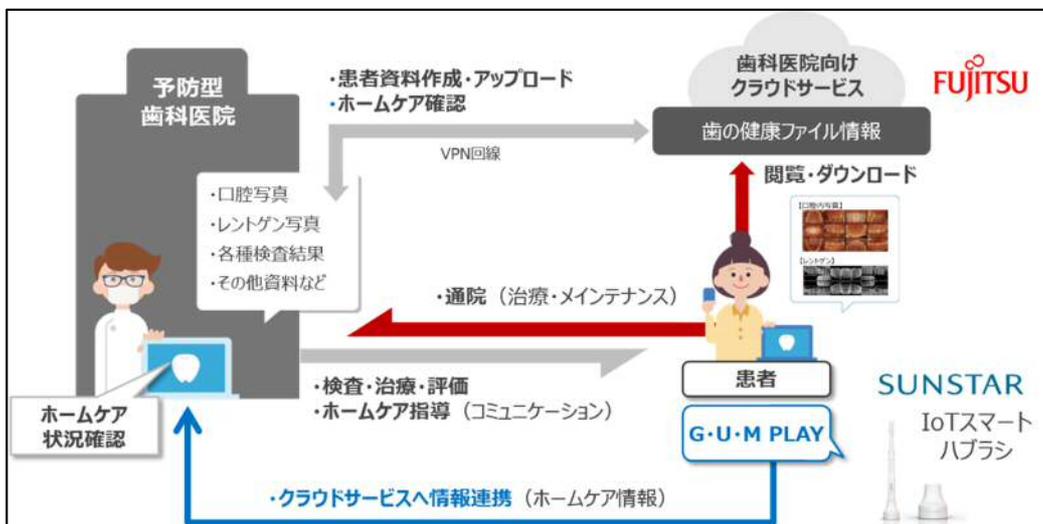
生涯にわたり口腔の健康を維持するためには、歯科医師による定期的なプロフェッショナルケアと、毎日のホームケアによる予防歯科行動が非常に大切です。両社が提供する新サービスは、富士通が提供する歯科医院向けクラウドサービスに集約された歯科医院での患者の口腔情報^{※1}と、サンスターが提供しているIoTスマートハブラシG・U・M PLAYに蓄積されたホームケアの基本である毎日の歯みがき情報^{※2}を連動させる先進予防歯科サービスです。これにより、歯科医師や歯科衛生士は、来院時の患者の口腔状態に加え、自宅での日々の歯みがき状況もデータとして確認したうえで、よりパーソナライズされた歯科指導が可能になり、患者の積極的な予防歯科行動を促進できます。

また、今回の新サービスの提供に合わせ、G・U・M PLAYに新たなアプリを追加します。患者は歯科医院で指導を受けた、みがき方の癖やみがき残しの状態に合わせた最適な歯みがきの手順や時間配分を設定することができます。スマートフォンの画面に示される個人個人にあったみがき方の指示に従い歯をみがき、日々の歯みがき状況を確認することで、より良いホームケアを継続的に行うことができます。このような特長を生かし、両社は2020年までに予防型歯科医院^{※3}を中心に約500の歯科医院への新サービス導入を目指します。

※1レントゲン写真、検査結果や歯科衛生士のコメントなど

※2みがき方の採点や、みがき残し状況の可視化

※3歯周病やムシ歯などになってからの治療ではなく、なる前の予防に積極的な歯科医院。



【先進予防歯科サービス概要図】

サンスターは引き続き、積極的な予防歯科の重要性を広く啓発し、オーラルケアから始まる健康づくりによる健康寿命の延伸への貢献を目指し、新たな製品・サービスとソリューションを提供してまいります。

富士通は、今後も歯科医院と患者の双方が口腔情報を共有する仕組みの提供を通じて口腔内の健康維持を支援していくとともに、予防型歯科医院と一体となって、新たな製品・サービスの開発に取り組んでまいります。

【新サービス提供時期および販売価格】

2018年1月31日より新サービス提供開始、価格は個別見積り

※G・U・M PLAYは希望小売価格5,000円(税抜)/台

【ご参考】

サンスター G・U・M PLAYの概要

G・U・M PLAYは、2016年に世界で初めて※4、「歯みがき採点化機能」を導入した新発想のデジタルデバイスです。いつものハブラシ※5に、ハブラシの動きを認識するセンサーを搭載したアタッチメントを装着し、スマートフォンと連動させることで、自分の歯みがきを記録・分析することができるので、正しい歯みがき方を身につけることができます。また、ゲームや音楽を取り入れたアプリで歯みがきの時間を楽しみに変えることもできます。

新アプリでは歯科医院での検診結果をもとに、歯1本ごとのプラーク(歯垢)残存レベルを設定することで、普段の歯みがきでみがき残しの多い部分を可視化することができます。さらに部位ごとの最適な歯みがき時間配分などの個別設定が可能になるなど、歯科衛生士が推奨するホームケアを実践できる機能を強化しています。



※4 電化製品において、歯みがき中にブラッシングを分析・評価し、リアルタイムで波形で表示、採点化する技術は、2016年4月11日現在公表されている特許情報などから世界初となります。(サンスター調べ)

※5 対応ハブラシ以外では正しくお使いいただけません。対応ハブラシについては[公式サイト](#)をご確認ください。

富士通 歯科医院向けクラウドサービスの概要

歯科医院向けクラウドサービスは、レントゲン写真や口腔内写真、う蝕検査、歯周病検査、歯科衛生士のコメントなどの各種歯科医療情報を、国内最高クラスの信頼性を誇る富士通のデータセンター内のクラウド環境にアップロードし、「歯の健康ファイル」として集約することで、患者との共有を可能にする歯科医院向けのサービスです。患者がPCやスマートフォンからいつでも自分の「歯の健康ファイル」を閲覧・保存可能にするとともに、口腔内の状態を歯科医師や歯科衛生士と継続的に共有できるようにすることで、患者の口腔ケア意識向上を支援します。本サービスは、2016年10月に医療法人社団 日吉歯科診療所(所在地:山形県酒田市、理事長:熊谷 崇)で初めて導入され、現在約50の予防型歯科医院で利用されています。

今回、G・U・M PLAYと歯科医院向けクラウドサービスの情報連携を実現したことにより、歯科医院は患者のホームケア状況も確認できるようになるため、患者とのより円滑な口腔指導(コミュニケーション)が可能になります。

富士通は今後も、これまで培ってきた様々な業種・業務ノウハウをインテグレーションコンセプト「FUJITSU Knowledge Integration」^{※6}に基づいたサービスとして提供していきます。

※6 インテグレーションサービスにおいて富士通のブランドプロミスである「shaping tomorrow with you」を具体化するコンセプト。



【歯の健康ファイルイメージ】

■サンスターグループ オーラルケアカンパニーについて

サンスターグループは、持株会社サンスターSA(スイス・エトワ)を中心に、3つのカンパニー毎に全世界の研究・マーケティング・製造・販売を統括しています。その中の一つであるオーラルケアカンパニーは、歯周病菌とたたかう「G・U・M(ガム)」、くちもとBeautyの「Ora²(オーラツー)」、歯科関係者や患者様のニーズに応える「BUTLER(バトラー)」などのオーラルケア製品を製造・販売しています。

【商標について】

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

<お客様からの商品のお問い合わせ先>

【G・U・M PLAYについてのお問い合わせ】

- * サンスター通信販売にてご購入の場合
サンスター通信販売お客様センター TEL:0120-565-006
受付時間 9:00～16:00（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）
- * 上記以外でご購入の場合
サンスターお客様相談室 TEL:0120-008241
受付時間 9:30～17:00（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

【歯科医院向けクラウドサービスに関するお問い合わせ】

- 富士通コンタクトライン（総合窓口） TEL:0120-933-200
受付時間 9:00～17:30（土曜日・日曜日・祝日・当社指定の休業日を除く）